

# 登壇者 プロフィール

## 【主催者挨拶】 五百旗頭 真 国際防災・人道支援協議会（DRA）会長



京都大学法学部卒業。同大学院法学研究科修士課程修了。法学博士。専門は日本政治外交史。神戸大学教授、防衛大学校長、熊本県立大学理事長を経て現在、兵庫県立大学理事長、（公財）ひょうご震災記念 21 世紀研究機構理事長。東日本大震災復興構想会議議長、くまもと復旧・復興有識者会議座長なども務めた。文化功労者。兵庫県行財政運営審議会会長、宮内庁参与。

## 【基調講演】

### 河田 恵昭 人と防災未来センター長



関西大学社会安全学部特別任命教授（チェアプロフェッサー）・社会安全研究センター長。工学博士。専門は防災・減災・縮災。現在、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長（兼務）のほか、京大防災研究所長を歴任。京都大学名誉教授。2007 年国連 SASAKAWA 防災賞、2009 年防災功労者内閣総理大臣表彰、2010 年兵庫県社会賞受賞、2014 年兵庫県功労者表彰、2016 年土木学会功績賞、2017 年アカデミア賞、2018 年神戸新聞平和賞受賞。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。

## 【団体発表】

### 佐伯 亮介 神戸地方気象台 台長



1982 年気象庁（舞鶴海洋気象台）入庁。大阪管区気象台をはじめとして近畿地方、中国地方の気象台で観測・予報・防災業務に従事。2011 年大阪管区気象台技術部予報課予報官、2014 年から徳島、京都地方気象台において観測予報管理官として勤務。2017 年大阪管区気象台気象防災部予報課主任予報官、2018 年同気象台総務部危機管理調整官、2019 年同気象台気象防災部次長。2020 年高知地方気象台長を経て、2022 年 4 月より現職。気象予報士。

### 小嶋 公史 地球環境戦略研究機関（IGES）関西研究センター 副所長



東京大学大学院工学系研究科修士課程修了、英国ヨーク大学で環境経済・環境管理分野の博士号を取得、専門は環境経済学、環境・開発政策評価。2005 年より地球環境戦略研究機関（IGES）において持続可能な開発をテーマに研究プロジェクトに従事している。これまでの主な研究テーマは、貿易と環境政策、持続可能な資源政策、炭素税を中心としたカーボンプライシング政策、脱炭素型の暮らしを提唱する 1.5°C ライフスタイル、など。

### 永野 康行 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 科長



京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士後期課程修了。博士（工学）。株式会社竹中工務店勤務を経て、福井工業大学助教授・准教授、兵庫県立大学大学院シミュレーション学研究科教授（現在に至る）・研究科長、兵庫県立大学計算科学連携センター長、兵庫県立大学大学院情報科学研究科教授・副研究科長、兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科長、兵庫県立大学データ計算科学連携センター長を務めた。兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授を経て、2022 年 4 月より兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長に就任。